

本文と合わない文をえらぼう

小6／本文を読んで、本文の内容と合わない文を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 気温の変化を よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

ある調査によると、日本の平均気温は100年あたり約1.3度上がっています。特に1990年代以降は、暑い日の数が増えました。筆者は、気温が上がるのをおさえるには、家庭での電気の使い方を見直すことが第一歩だと述べています。

- 1 100年あたりおよそ1.3度上がった。
- 2 暑い日が増えたのは1990年代から後のこと。
- 3 筆者は電気の使い方の見直しを求めている。
- 4 筆者は第一歩として学校での取り組みを挙げている。

2 「いただきます」の説明を よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

「いただきます」は、食べ物の命や作ってくれた人への感謝を表す言葉だと言われます。筆者は留学生にこの言葉を説明したとき、英語にぴったりの言葉が見つからなかったと書いています。そして、言葉には文化がこめられていると考えるようになりました。

- 1 この言葉は感謝を表すと言われている。
- 2 筆者がこの言葉を説明した相手は外国の先生だった。
- 3 筆者は言葉と文化の結びつきに気づいた。
- 4 英語にはぴったり合う言葉が見つからなかった。

3 遠足の行き先を よんで、本文と合わない文を1つえらびましょう。

クラスで遠足の行き先を話し合ったとき、山派と海派に分かれました。山派のゆいさんは、両方の意見を合わせて「海に見える山」を提案しました。その案に全員が賛成し、筆者は意見のちがいが新しい答えを生んだと感じました。

- 1 「海に見える山」を提案したのは海派の人だった。
- 2 行き先について意見が二つに分かれた。
- 3 筆者はちがう意見から新しい答えが生まれたと感じた。
- 4 「海に見える山」の案に全員が賛成した。

本文と合わない文をえらぼう【こたえ】

小6／本文を読んで、本文の内容と合わない文を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：4

筆者が第一歩とするのは家庭での見直しです。「学校での取り組み」が本文と合いません。

2 答え：2

筆者が説明した相手は留学生です。「外国の先生」が本文と合いません。

3 答え：1

提案したゆいさんは山派です。「海派の人」が本文と合いません。

読み取るコツ

だれが・いつ・何を・どれだけを、本文と1つずつ照らします。

自然に読める文でも、本文と食いちがえば「合わない文」です。